

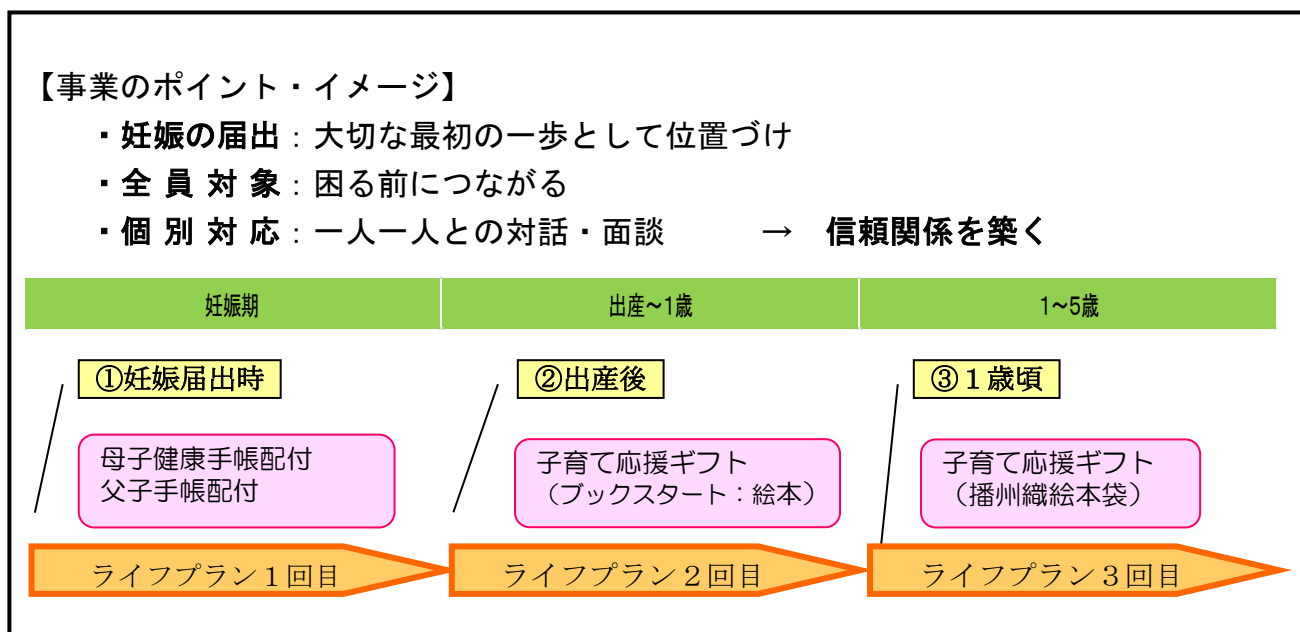
## 子育て応援ライフプラン事業実施状況等について

### 1 目的

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、妊娠期から切れ目なく支援する相談体制を整え、本市の子育て支援制度や教育・保育施設の状況などを周知することで、子育て世帯の悩みや不安感、孤独感を軽減する。

### 2 事業内容

- ①妊娠届出時 ②出産後 ③1歳頃のお子さんがある保護者 に面談  
母体や出産、育児に関する不安等を伺い、各時期に応じた子育て支援の案内を行いながら、ライフプラン（生活設計）づくりのお手伝いをする。
- ②出産後には、ブックスタートとして絵本を、③1歳頃には播州織絵本袋を贈る。  
また、見守りが必要な家庭について、様々な角度から支援していくため、関係機関も含めた情報共有を行い、支援方法について検討するなど連絡調整会を開催する。



- 【担 当】** 子育てコンシェルジュ（こども福祉課）、保健師（健康課専任）  
**【場 所】** 子育て世代包括支援センターはぴいく（健康づくりセンター内）  
**【連 携】** 関係課や認定こども園等と連携しながら行う。

#### 4 実績（H29年1月～12月実施分）

- (1) ライフプラン1回目（妊娠届出時） 283件（月平均 24件） 面談率 100%
- (2) ライフプラン2回目（出生届出時） 256件（月平均 21件） 面談率 99.2%
- (3) ライフプラン3回目（1歳頃） 178件（月平均 14件） 面談率 63.12%
- (4) 「相談相手がおらず、孤立している」と感じている率  
平成28年度（H29.1～3月）：6.0% ⇒ 平成29年度（H29.4～12月）：4.9%

#### 5 実施状況等

##### (1) 本事業の効果

- ・支援が必要な家庭の早期発見・早期支援（妊娠時から保護者とかかわることで、出産後も保護者とのコンタクトが容易になっている。）
- ・各家庭に応じた情報提供（こども園の手続きや一時預かり等について）をすることによって、不安が軽減され、前向きな気持ちになっている。
- ・2回目（出産後）の面談では父親も多く、子育て参加についての話ができる。

##### (2) 面談時の母（父）親の印象

- ・大多数の方が、穏やかな雰囲気ですべての質問に対して返答される。
- ・父親の仕事が忙しく協力が得られず、子育てにストレスや疲れを感じている。
- ・完璧な母親になろうと、子育てを頑張り過ぎている。
- ・子育てのしんどさを乗り越えて、頼もしく成長している。
- ・父親なりに子育てを頑張ろうとしている。

##### (3) 主な相談内容

- ア 認定こども園に関する事
- イ 相談相手に関する事
- ウ 発達や離乳食に関する事
- エ 子どもの一時的な預かりに関する事
- オ 家庭内の役割等に関する事

#### 6 今後の課題等

- (1) シティプロモーション（子育て支援施策の魅力を動画で発信）
- (2) 認定こども園との連携
- (3) 1歳児の面談